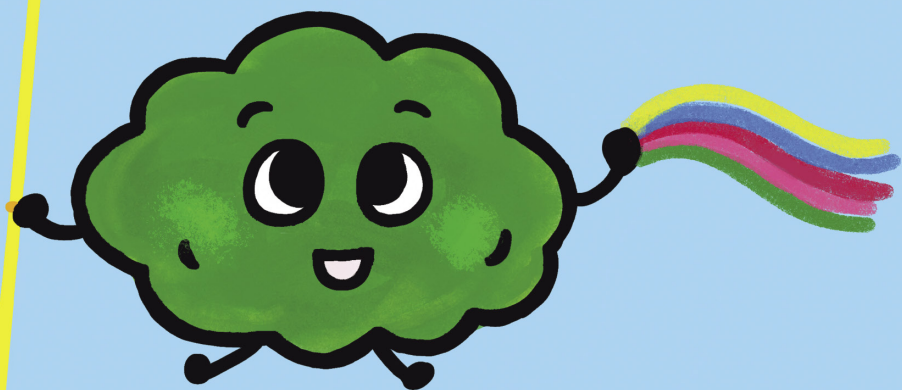
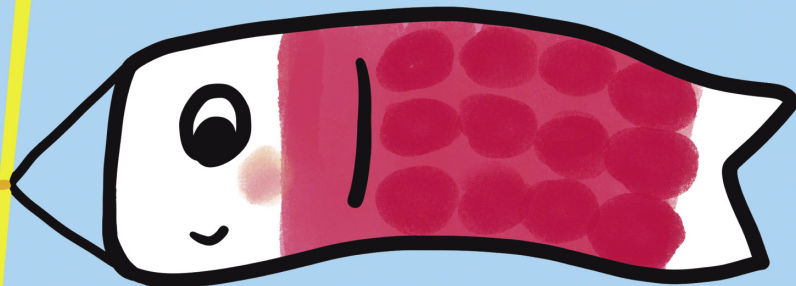
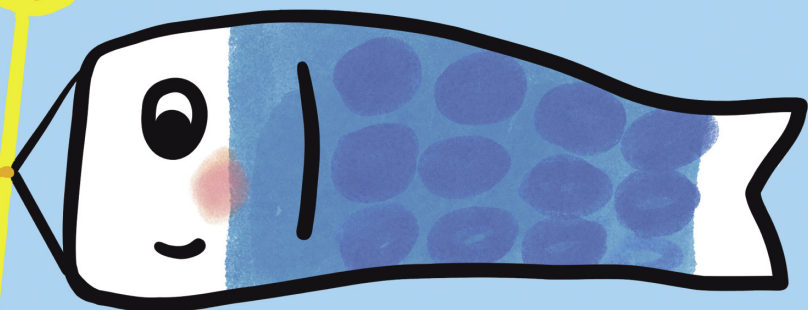




チャイルドブック活用ガイド

えいほんといまいく

2023
5



全員に ポストカードプレゼント!
左の二次元コードからアンケートにお答えいただくとポストカード2枚セットをプレゼントいたします!
(応募締め切り 2023年6月30日)

総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介!



チャイルドブックをもっと楽しむ
読み方・使い方 
POINT



ぜひ、
こちらから
動画をご覧
ください。

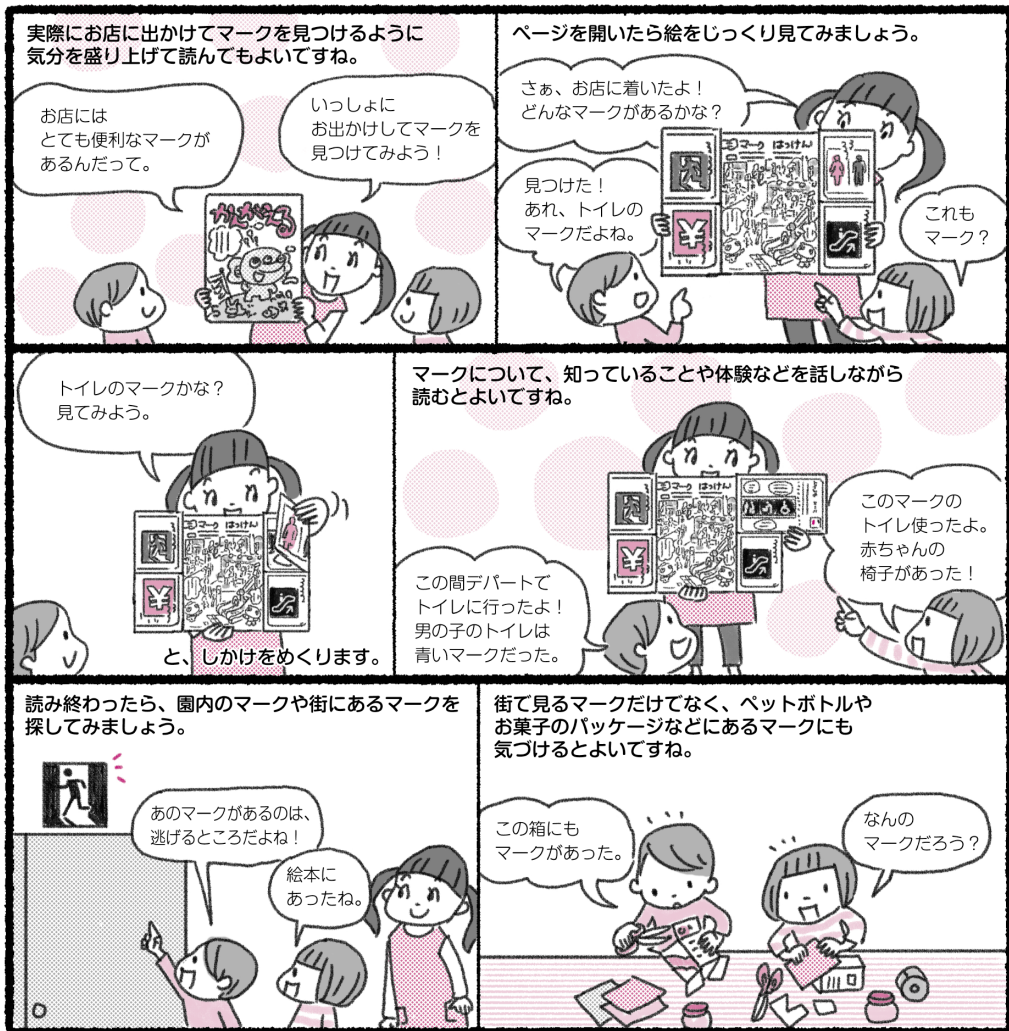


かながえる

指導 / 高塚和江
〔「はいくえほん」研究会〕

みのまわりの なぜなぜ
(18～21 ページ)

マーク はっけん!



● 家庭にも、「お出かけたときにマークを見たら、その意味を子どもに教えてあげてください」と伝えるとよいでしょう。親子でもマーク探しをして、マークが便利なることを共感できるとよいですね。

おはなし ことばあそび
(22～31 ページ)

もりのうた

読む
まえに

オノマトペを子どもたちといっしょに楽しみましょう。

オノマトペの言葉がたくさん出てくるお話です。ただ読み聞かせるだけではなく、子どもたちといっしょに声に出して読むと楽しいでしょう。声に出したくなるように、オノマトペの部分を工夫して読めるように準備しておくとうよいですね。

読む
ときに

音や様子を想像しながらお話を読みましょう。



お話を読み進めるなかで、言葉と絵からその情景がイメージできるようにしましょう。24ページの場合では、動物の様子や鳴き声のオノマトペが出てきます。「どの動物の音や様子かな？」と話す楽しみましょう。

最後の場面では、子どもたちが好きな動物になりきり、その動物のオノマトペを言ってみると、よりお話の世界に入り込むことができるでしょう。



読んだ
あとに

日常でもオノマトペに親しみましょう。



生活のなかで、物の音や様子をさまざまなオノマトペで表現して楽しんでみましょう。オノマトペを使うことで、様子などがわかりやすく伝えられることに気づけるとよいですね。

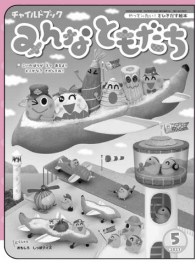
また、特集のコーナーにもぞうに関わるオノマトペがたくさん出てくるので、あわせて楽しんでよいでしょう。

▶ チャイルド本社のホームページに「かながえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



みんなともだち

指導 / 柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

とくしゅう
(2~11 ページ)

おもしろ しっぽクイズ

読む前に問いかけて、興味をもたせましょう。

しっぽのある動物ってなにがいるかな？

猫！

うさぎのしっぽかわいいよね〜。

きょうはいろいろな動物たちがしっぽクイズを出してくれるよ。

どんな動物が出てくるのかな？

わくわくするね！

読むときに

最初の動物は、白と黒の模様をしているよ。誰だろう？

※答えを聞いてからゆっくりとページをめくりましょう。

白と黒だから…

パンダ！

読み進めます。

パンダのしっぽは白なんだね。みんな知っていた？

知らなかった！

読んだあとに、話題を広げたり…

みんなはどんな動物のしっぽを付けてみたい？

わおきつねざるみたいなしっぽ！

犬みたいなのさぶさぶのしっぽが欲しいな〜。

しっぽを作って動物のまねっこ遊びをしたりしてもよいですね。

ぼくのしっぽは目印だよ。みんなついてきて！

もうすぐお昼ごはん！うれしいな！

しっぽ取りゲームなど、しっぽにちなんだ遊びを行うことで、しっぽへの興味が深まると思います。廃材やリボンなどいろいろな材料を使ってオリジナルのしっぽを作って動物のまねっこをして遊んでも楽しいでしょう。

たべたいな！ しりたいな！ 食育
(14~17 ページ)

そらにむかってによきっ！

読む
まえに

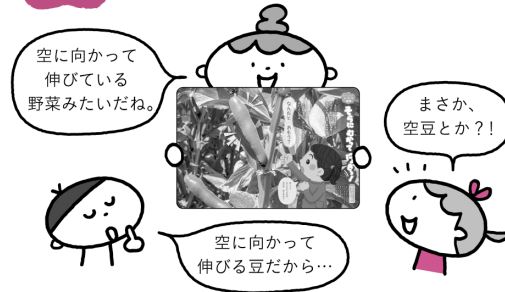
表紙から空豆に意識を向けましょう。



表紙を見せて「野菜がいっぱいあるね。知ってる野菜を見つけてみて！」と声をかけてみましょう。「にんじんみっけ！」「たまねぎのヘリコプターだ！」などの答えが返ってくると思います。答えが出てこない場合は「緑色の飛行機はなんの野菜かな？ 運転しているパイロットは？」などと声かけをして、空豆に意識が向くようにしましょう。正解が出なくても「絵本に答えがあるよ〜」とつなげるとよいですね。

読む
ときに

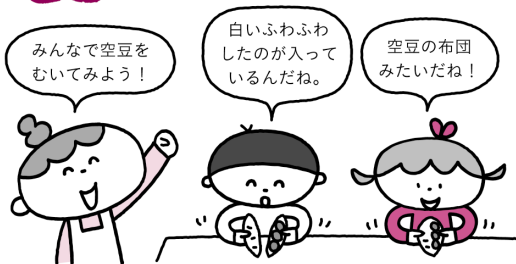
どんな名前かみんなで想像してみましょう。



空豆を知らない子は多いかもしれません。「空に向かって伸びている野菜だね。どんな名前だろうね」などと問いかけてみんなで考えてみましょう。表紙から豆が導き出している場合は、「空に伸びていく豆だから…」などと促してもよいでしょう。

読んだ
あとに

空豆に触れる機会をもちましょう。



読み終えたら、空豆の大きさやどの空豆料理が食べたいかをみんなで話し合ってみましょう。機会があれば実際に食べてみるとなおよいでしょう。空豆のさやむき体験をして感触を楽しんでもよいですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は17ページへ



チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里
〔「はいくえほん」研究会〕

どうぶつ
(2~7ページ)

だれの はな？

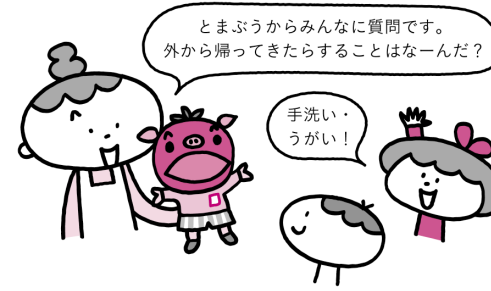


せいかつ
(26~31ページ)

そとから かえったら…

読む
まえに

手洗い・うがいに関心を高めましょう。



クラス用付録の手踊り人形を登場させて、外から帰ったらすることはなにか、聞いてみましょう。子どもたちから声が出たところで「答えは絵本の中にあるよ！」と話して、関心を高めてから読み始めるとよいでしょう。

読む
ときに

キャラクターたちを手本にしてポイントを伝えましょう。

「手洗いをするときにはじめにすることは、腕まくりだよ！ とまぶうは洋服の袖がぬれないようにしっかりまわっているね」と、大切なことが子どもたちの印象に残るように伝えます。そして、手洗い・うがいの様子をよく見て、正しい方法があることも知らせていきましょう。

読んだ
あとに

手洗い・うがいの習慣を徐々に身につけましょう。



外遊びから帰ったら、すすんで手洗い・うがいをする習慣が身につくよう、繰り返し励ましてがんばりを認めていきましょう。そして、みんなで感染症に負けない健康な体づくりを目指していけるとよいですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



チャイルドブック

指導 / 瀬川未佳
〔「はいくえほん」研究会〕

おはなし
(6～16ページ)

おへんじしてね



● 手踊り人形のぴよんこちゃん、みんなのお友達です。「ぶう」を読むときだけではなく、集まる時や、注目してもらいたいとき、降園時などにも、ぜひ登場させてください。

シールで あそぼう
(17～18ページ)

こいのぼりに のって…

読む
まえに

貼りたい気持ちが高める工夫をしましょう。



シールは事前に切り離しておいてから、絵本を配ります。

①「みんなはこいのぼりを見たことあるかな？」と問いかけて子どもたちとやりとりします。

②「ぶうの中にも、こいのぼりのページがあるんだよ、見てみようね」と言ってページを開き、文章を読みます。

③「こいのぼりに乗って気持ちよさそうだね」「猫さんが屋根にいるね」など絵を見て話したあとに、指先にシールを付けて「わたしもいっしょに飛びたい」と登場させます。絵本の前で飛ばして誌面の猫や鳥と会話をさせるなどしてから貼ります。

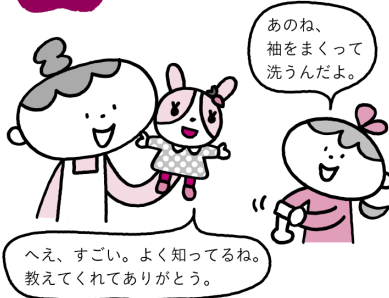
④「みんなも、こいのぼりとお友達を飛ばしてみたい？」と声をかけて、やりたい気持ちを引き出してから、シールを配ります。

せいかつ
(23～27ページ)

ごはんの まえには きれいにね

読んだ
あとに

手踊り人形を使って確認しましょう。



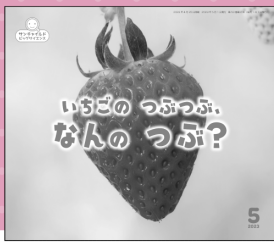
「手を洗うときって、最初になにをするの?」「次はどうするの?」とぴよんこちゃんに問いかけさせて、袖をまくる、水を出す、せっけんをつける、泡立てて洗う、水で流す、自分のタオルで拭くという一つひとつの動作を、みんなで確認しましょう。また、ごはんの前に用意する物など、園によって決まりがあると思います。「ごはんの前に、用意する物はなあに?」と問いかけてもよいですね。子どもたちがぴよんこちゃんに教えてあげる役割をすることで、確認ができます。

▶ チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『いちごのつぶつぶ、なんのつぶ?』

指導 / 瀬川未佳
(「はいくえほん」研究会)

保育で絵本を楽しむコツ

普段食べ慣れている果物でもじっくり見てみるとさまざまな発見があります。今月号はいちごに注目しました。いちごのつぶつぶの中には種があると理解したあとに、いろいろな果物や野菜の種についても探究してみましょう。いつもの食卓が少し変わって見えますよ。

みんなで種探し

本を読んだあとに、「種のある野菜や果物って他になにがあるかな?」と問いかけ、みんなで考える時間をとります。「みかん!」「トマト!」などと声があがったら、「そうだね! 他にはあるかな?」といろいろな種類が思い浮かぶように声かけします。みんなの意見を聞いたら、「これから1週間、ごはんを食べるときに探してみよう!」と提案しましょう。種を見つけた野菜や果物の名前は、ホワイトボードなどに書いておきます。



切って観察してみよう

実際に野菜や果物を用意します。「いちごは外側に種があるけど、この野菜はどこに種があるかな?」「いくつ種があるかな?」とみんなで予想を立てましょう。予想ができたら、実際に切って確認してみます。虫眼鏡も用意し、みんなで見てみましょう。じっくりと観察することのおもしろさが伝わるとよいですね。もしも豆や米の話題が出たら、「じつは豆や米も種なんだよ」と伝えてもよいでしょう。



※トマトの種の取り方

トマトは、種を取り出して観察してみてもおもしろいですよ。種を周りのゼリー状の部分といっしょに皿などに移し、この状態で2~3日置いておきます。そのあと茶こしなどに入れて水洗いすると取れます。



6月号のお知らせ

『おおきなあれ むしの あかちゃん』身近な虫たちの赤ちゃんは、どんな姿なのでしょう? 親と似た姿のものもいれば、全く違う姿から大変身するものも。命の不思議に触れてみましょう。

作者インタビュー



田中四郎先生

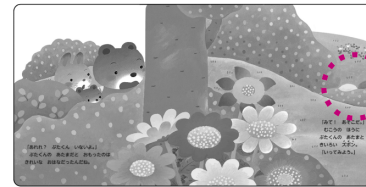
チャイルドブックアップル5月号
『いいにおいのかくれんぼ』
作・絵 / 田中四郎



動物たちのユニークなかくれんぼのお話ですね。お話はどんなところから生まれたのでしょうか? 「チャイルドブックぼう」(2015年度5月号)に掲載した短いお話が元になってできた作品です。「におい」をテーマにしたかくれんぼにしようということ思いついてからは、割と早くお話がまとまったように思います。

しかけ絵本をたくさん手掛けておられますよね。そうですね。もう40年以上でしょうか。しかけを考えるのはとても楽しくて好きです。依頼してくれた人に「おもしろい!」と言ってもらえるのがうれしくて。もちろん最初から得意だったわけではないですよ。繰り返しやっているうちにコツもわかってきて、どんどん楽しくなってきたという感じです。

お話の中で注目してほしい場面はありますか? やっぱりしかけの場面ですね。特に17ページのしかけ場面は、ぶたくんの頭とズボンかな? というものが見えますが、当初考えていた抜き型が製本の都合でできないということになり、試行錯誤から生まれた場面です。一冊まるごと、子どもたちには「ぶたくんかな?」と思ったものが実は違うものだったという驚きの連続を楽しんでもらえたらと思います。



P.16-17

田中さんが絵本作家になったきっかけについて教えてください。

中学ではバスケットボール部だったのですが、背が低くて、高校に入学した頃は背の順が一番前だったんです。なので、高校では美術部に入りま

した。結果的に高校を卒業する頃には30センチくらい伸びたのですが、もしあの頃背が高かったら、この仕事には就いていなかったんじゃないかと思っています。社会人になってからも絵を描きたいという思いはずっと持ち続けていて、20代半ばで絵本講座の教室に通ったことがきっかけで、作品を作って出版社に持ち込みを始めました。そんな初期の頃の作品の一つが『ちいさなくまのベベ』(「おはなしチャイルド」1979年10月号)です。苦勞もしたけど、とにかく夢中だったし充実した毎日でした。青春でしたね。



田中さんの初期の作品

『ちいさなくまのベベ』

小さなくまの男の子ベベが主人公のお話。ベベの姿は、背が低かった少年時代の田中さんと重なります。

旅行が趣味でいろいろな所に行かれていますよね。そうですね。旅行のために仕事をしていると言っても過言ではないほど大好きです。旅先で見た風景を作品の中に取り入れることもあります。最近ではこれまで行ったことのない国内各地を旅していますが、人も少なくゆっくりと景色を見ることができました。落ち着いたら、また海外へも行きたいですね。

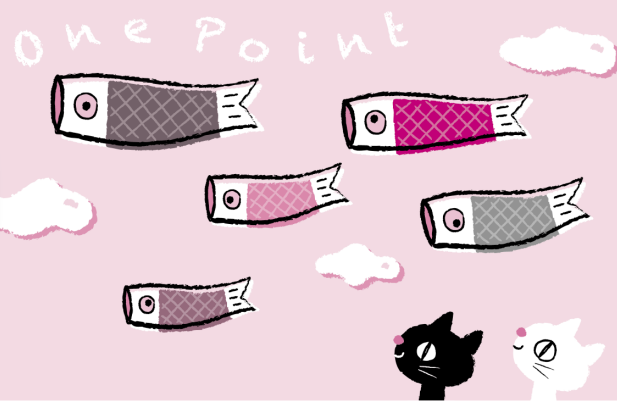
最後に、読者の子どもたちへのメッセージをお願いします。

絵を描くという好きなことを、楽しみながら長く続けてこられたことは幸せですし、天職だなと思っています。子どもたちには、自分の好きなことを見つけて楽しんで取り組んでほしいと願っています。

田中四郎 (たなか・しろう)

滋賀県生まれ。作品に『いっしょにあそぼ!』『サンドイッチつくり』『ダンブくんがどっしーん』『ふっくらパン』『おきがえしよう!』『ごみしゅうしゅうしゃのゴンちゃん』(以上、ひきかたチャイルド)、『がんばれはぶらしハーマン』『るすばんどきどき』『おにがでた!』(以上、偕成社)、『ぼほんのぼん』(フレーベル館)などがある。

読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろがる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（かもがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。

チャイルドブックアップル

いいにおいの かくれんぼ 作・絵／田中四郎



みんなでかくれんぼをしていたら、おにのふたくんがどこかに行ってしまう。あとを追いかけていってみると…。楽しいしかけ絵本。

読むまえに

表紙の絵に視線が集中するよう促しましょう。

表紙の絵をじっくり見せて、ゆっくりタイトルを読みましょう。匂いにつられて行ってしまふたくんに注目しながら読み始めましょう。

読むときに

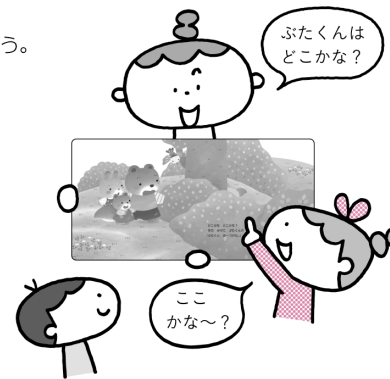
しかけ場面を楽しみましょう。

かくれんぼの「もういいかい」「まあだだよ」を明るく、リズムカルに、弾むように読みましょう。しかけ場面ではみんなでふたくんを探して、見つけさせてあげましょう。

読んだあとに

かくれんぼをして遊びましょう。

室内や園庭などで、かくれんぼをして楽しみましょう。



もこちゃんチャイルド



ころころ ぽんっ! 作・絵／はやしらん

くまちゃんのボールがころころ転がっていきます。「まてまて〜」みんなでボールを追いかけてみましょう。

読むまえに

表紙の絵のボールに注目させましょう。

「くまちゃん、ボールで遊ぶのかな?」などと声かけしながら、子どもたちの注意がボールに向くように促しましょう。

読むときに

転がるボールと追いかける動物たちのスピード感を演出しましょう。

読み方とめくり方にスピード感をつけ、追いかけてこのおもしろさを満喫させてあげましょう。

読んだあとに

ボール遊びを楽しみましょう。

みんなでボールを転がしたり、追いかけてたりして遊びましょう。



おはなしチャイルド



ぶーたとぶーこの はらぺこレストラン 作・絵／はまぐちな

新しいレストランに出かけたぶーたとぶーこ。おいしいそうごちそうばかりで、なにを食べるか悩んでいるうちに…。

読むまえに

1ページ目の絵をじっくり見せて、お話の入り口を楽しみましょう。

掲示板上に貼ってあるポスターの絵をじっくり見せながら、書いてある内容も読んであげましょう。

読むときに

おいしさへの共感を高めましょう。

ぶーたとぶーこの妄想シーンの絵がダイナミックです。おいしさへの共感が高まるよう、テンションを上げて読みましょう。

読んだあとに

食べたいものを選びましょう。

4~5ページのショーケースの絵をじっくり見せて、どれが食べたいか一人ひとりに選ばせてあげましょう。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

いつつごちゃんのはるのいちにち

作・絵/かさい まり

いつもいっしょのうさぎのいつつごちゃんが森の中で遊んでいたら、いつのまにかあたりが薄暗くなって…。

読むときに

まずは表紙から1ページ目にかけて絵をじっくり見せて、いつつごちゃんの個性に注目させましょう。お話が進むなかで、それぞれの名前や個性がはっきりしてきます。その点に関心が向くよう、絵をゆっくり見せながら、メリハリをつけて読みましょう。クライマックスの夕暮れの場面は、緩急をつけて、ドキドキ感を高めましょう。

読んだあとに

自分たちとくらべてみましょう。自分は何の子に似ているかなど、いつつごちゃんたちの個性と自分たちをくらべて楽しみましょう。



チャイルドブックアップル 傑作選

がんばれ! ペったんのりたろう

作・絵/礒 みゆき

ママの誕生日プレゼントに絵を描こうとしたけんちゃんを、工作道具たちが大張り切りでお手伝いします。

読むまえに

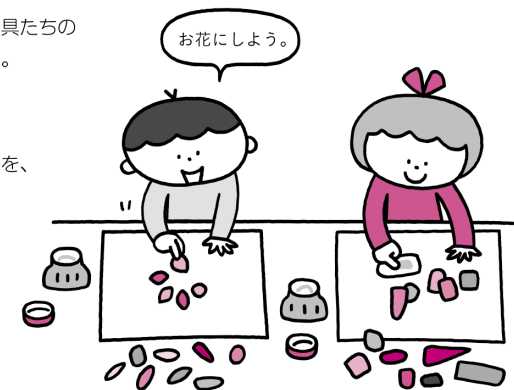
道具の名前を確認してみましょう。表紙の絵をゆっくり見せながら、登場する道具たちの名前を一つずつみんなで確認してみましょう。

読むときに

しかけ場面を楽しみましょう。いろいろな道具たちが活躍する様子の擬音語を、臨場感を込めて読みましょう。のりたろうが活躍するしかけ場面はたっぷり楽しませてあげましょう。

読んだあとに

のりを使ってみましょう。実際にのりを使って、製作遊びなどをしてみましょう。



はじめましてのえほん

にこにこタッチ

作・絵/あべえみこ

おててとおてて、ほっぺとほっぺ、いろいろなところを合わせてにこにこタッチ! まねっこして遊びましょう。

読むまえに

一人ひとりの手にタッチしましょう。表紙の絵をじっくり見せたあと、子どもたち一人ひとりの手にタッチしてから読み始めましょう。

読むときに

笑顔で、リズミカルに読みましょう。「タッチ タッチ」のせりふをニコニコと笑顔で、リズミカルに読んで盛り上げましょう。少し間をおいてからページをめくり、「ターッチ!」に気持ちを込めて、弾んで読みましょう。

読んだあとに

まねっこしてきましょう。保育者や友達と、いろいろな箇所タッチをまねっこして遊んでみましょう。



みんなで よもう! 日本の昔話

てんぐのかくれみの

文/木暮正夫
絵/水野二郎

着ると姿がみえなくなるという「隠れみの」を天狗から取ってやろうと、彦八は山へ登って…。

読むまえに

表紙の絵から想像を膨らませましょう。表紙の絵の中の透明人間に注目させ、どんなお話なのか想像を膨らませてから読み始めましょう。

読むときに

テンポよく、明るく読みましょう。ユニークな絵をじっくり見せて、お話の世界に引き込みましょう。彦八と天狗のやりとりは淡々と読みましょう。彦八の悪事がばれる最後の場面までテンポよく読みましょう。

読んだあとに

透明人間になったら…を話し合ってみましょう。隠れみので透明人間になったらどんなことをしてみたいか、みんなで楽しく話し合ってみましょう。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



チャイルドブック

かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

日案例

週案例

- ・保育絵本を活用し、ぞうの生態を知り、興味を広げる。
- ・保育絵本を活用し、身の回りのマークに関心を向ける。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
自然クイズ 人環言表 ③⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● ぞうの鼻の役割についてクイズで知ること、動物の生態への興味を深める。 ● ぞうと自分の共通点と相違点を考え、言葉で発表し合う。友達の発表を聞き、まだ出ていない内容を発言する経験を重ねる。
数・シール 環言 ②⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 物の大きさの違い(大・中・小)について、シールで遊びながら親しむ。 ● くらべる物によって大・中・小が変わるおもしろさを保育のなかでも経験する。また、長さや重さなどのさまざまな比較や、「同じ」という経験も取り入れる。
小学校へつながる気持ち 人環言表 ③④⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● お話を読み、気持ちを想像することで、年少の子や困っている子を思いやることの大切さに気づく。 ● もし自分が困ったらどのように助けてほしいかをクラスでも話し合う。 ● 助けたり、助けられたりしたときの喜びの経験を重ね、保育者はその場面を捉えてほめたり、認めたりすることで自信につなげる。
身の回りのなぜなぜ 人環言表 ③④⑤⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りのさまざまなマークの意味を知ることきっかけに、マークの大切さに気づく。 ● 自分で考えたマークを表現し発表し合ったり、園内に表示したりして楽しむ。
お話言葉遊び 健人環言表 ①③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● お話を通して、音や様子を表す言葉(オノマトペ)に触れ、想像力や表現力を育む。 ● オノマトペに対して自分たちが五感で感じたことを、絵や動作などのさまざまな方法で表現して味わう。

5領域

健康 人間関係
環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

週案例

- ・保育絵本を活用し、さまざまな動物に興味・関心をもつ。
- ・保育絵本を活用し、旬の食材を知り、食べる意欲を引き出す。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 人環表 ⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 動物の尾にはさまざまな形や役割があることを知り、動物への興味を深める。 ● 自分に付けるとしたらどのようなしっぽが欲しいか、絵や製作で表現して友達と見せ合う。
シール 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 動物たちの表情や動き、また特性などを考えてシールを配置することで、自分なりの表現を楽しむ。 ● 模造紙に動物園や周囲の環境・乗り物を描き、クラスの動物園を共同製作してイメージが広がる醍醐味を味わう。
食育 健環言 ①③⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 空豆の実っている様子を知ることで、関心を引き出し、食欲を高める。 ● 本物の空豆に触ったり実際に食べたりして五感で味わい、気づきを伝え合う。
生活 人環言 ②③④⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 人気のおもちゃで遊びたいとき、どのように対応するとよいかを考えるきっかけにする。 ● 保育のなかで「借りる・貸す・待つ」という経験ができるような環境を設定し、子どもたちが経験を重ねる。
お話 環言表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 柏餅が主人公のお話を読むことで、楽しみながら行事への関心を高める。 ● 自分が柏餅だったらどんなパンツをはきたいか絵や製作で表現し、理由も言葉で伝える。

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

日案例

週案例

- ・保育絵本を活用し、こどもの日に関心をもつ。
- ・保育絵本を活用し、手洗い・うがいの習慣を確認する。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
動物 健人言 ①⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● ぞうの鼻の形や特徴を知ることがきっかけに、さまざまな動物への興味を広げる。 ● 鏡で自分の鼻を見たり、友達と見せ合ったりしながら人間の鼻にも関心を高める。
食育 健環言表 ①③⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 料理に入っているキャベツを見つけたり、食べるまねをしたりすることで、食事への意欲を育む。 ● キャベツを生で食べたり、自分たちで料理したりすることで、キャベツの特徴や触感を体験し、身近な野菜への興味・関心を育む。
お話 人環言表 ③⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● こどもの日にちなんだお話を楽しみ、行事への期待を高める。 ● 「白」「ふわふわ」からイメージできるものを出し合い、こいのぼりの家がどんなところにあるのか想像して楽しむ。
シール 人言表 ②③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● どの動物にどのかぶとをかぶらせたいかを考えながらシール遊びを楽しむ。 ● いろいろなかぶとを着せ替えて変化する様子を、友達とも共有して楽しむ。
生活 健人環言 ①②⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 手洗い・うがいのやり方や大切さを再確認し、進んで行う習慣を身につける。 ● 一人で手洗い・うがいのできた達成感を友達と感じ、意欲や自信につなげる。



日案例

週案例

- ・保育絵本のお話を活用して、返事をするを楽しく覚える。
- ・保育絵本を活用し、手洗いの習慣を身につける。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
歌 環言表 ⑥⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● たぬきさんを動かして、太鼓をたたかせることで、歌の世界を楽しむ。 ● 身近で安全な物をたたいて、音色を楽しむ。
お話 人環言表 ②③⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 登場人物になりきって名前を呼んだり、返事をしたり、参加してお話の世界を楽しむ。 ● 自分と友達の名前を聞き分け、自分の名前を呼ばれたときに返事ができた喜びを味わう。また、友達の名前を知る喜びを味わう。
シール 人環言表 ③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● こいのぼりに乗ってどこへ飛んでいきたいか、想像を広げながらシール遊びをする。 ● シール画面を楽しんだあとに、みんなで園庭から春の空を見上げ、雲を見立て遊びにして楽しむ。
環境 人環言表 ③⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 仲むつまじい親子の様子を見ることで、ジャイアントパンダに親近感をもつとともに、身近な大人とのスキンシップにつなげる。 ● 仲よしの友達と体を寄せあったり、手をつないだりしながら、楽しさを共有して友達の存在を喜ぶ。
生活 健人環言 ①②③⑦	<ul style="list-style-type: none"> ● びよんこちゃんたちのまねをして、楽しく手洗いの習慣が身につくようにする。 ● 手を洗うことができた喜びを友達と共有し、継続する。

5領域

健 健康
環 環境
人 人間関係
言 言葉
表 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

2023 5月号のお知らせ

保育サポートマガジン

Pot

読みやすさ
わかりやすさ
No.1

Pot 公式 Instagram Twitter をチェック!

Instagram



instagram.com/
pot.childbook
www.twitter.com/
Pot_hennyubu

Twitter



26×21cm 92ページ
定価1,150円
(本体1,045円+税10%)

大特集 & プチ特集のW特集で保育カアッ!

大特集 できることから始めよう!
ハッピー保護者支援

保護者支援、なにをすればいいの?

大特集

ハッピー 保護者支援

できることから始めよう!

とじこみBOOK 「Pot 指導計画」 (6月の計画のヒント)

ワンテマで
たっぷり!
じっくり!

サクッと
読んで
お役立ち!

プチ特集 自己肯定感を高める
言葉かけ

自己肯定感を高める言葉かけのポイント

自己肯定感を高める言葉かけ

行事 特集 親子でいきいき!
保育参観アイデア

親子でいきいき!
保育参観アイデア

親子でいきいき!
保育参観アイデア

子どもの製作飾りや0・1・2歳児ページなど、内容充実!

いっしょに読むの、
うれしいの。

